

## S 1 Prevention of water accident in Thailand

タイ国における水難防止策

Adisak Suvanprakorn

Training Director, Thai Life Saving Society(TLSS)

タイライフセービング協会

## S2 UITEMATE Survival Floating Skill development in Sri Lanka

スリランカにおける Uitemate サバイバルフローティングスキルの開発

Asanka S. Nanayakkara

Secretary General / Instructor - Life Saving Association of Sri Lanka (LSASL)

スリランカライフセービング協会 (LSASL) 事務局長

### 1. 背景

- (1) 本講演にあたり、スリランカライフセービング協会 (LSASL) の概要を説明する。
- (2) Uitemateを知った経緯について報告する。

LSASLの会員6名が、2012年6月に東京で開催された水難学会第一回国際ワークショップ及び国際指導員養成講習会に参加した。これによりサバイバルフローティングスキルの重要性がスリランカにもたらされた。その後、スリランカにおけるUitemate指導員養成を計画し、2012年11月に開催した。日本から5名の国際指導員がスリランカを訪問し、スリランカ在住国際指導員と共に講習会を実施した結果、スリランカ人46名が指導員認定を受けた。そのうちLSASL会員は25名であった。

### 2. スリランカでの「Uitemate」教育

Uitemate 指導員を中心にスリランカ各地でフローティングスキルの指導を展開した結果、Uitemateはスリランカ全土に普及拡大している。

われわれは Uitemate の概念をスリランカ国内で普及するために、次のような取り組みを行った。

- (1) この技術を、地域ベースのベーシックレスキュー修了認定のための一部として含んだ。
- (2) 水泳コーチに対して特別なワークショップを実施し、フローティングスキルを指導した。その後、多くの水泳コーチが、初心者に対して浮き方の指導を実施している。
- (3) スリランカ災害管理省が、地域ベースでの溺水防止プログラムに取り入れている。
- (4) スリランカの軍、警察、沿岸警備隊が、地域ベースでの溺水防止プログラムに取り入れている。
- (5) 学校ベースのサバイバルフローティングワークショップが、スリランカ広域で開催されている。

### 3. 今後の見込みと展望

Uitemate 技術の更なる発展のために必要な、日本からの今後の支援について説明する。